

科目名	専門総合演習 「あそびと保育者の援助について考えるⅠ」		担当教員	由 田 新		
			担当形態	単独		
テキスト	資料を適宜用意します。	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	前期
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の解決すべき課題を見つけることができる。 ・あそびと「保育環境」についての基本的な理解をもち、説明できる。 ・保育者として物的環境を整え、人的環境としてはたらくことについて理解し、説明できる。 <p>■授業の概要</p> <p>あそびとあそびに対する保育者の援助について考えます。保育者の間接的な援助（環境をつくる・自ら環境となること）、そして保育者の直接的な援助について？文献？実習での記録からの振り返り等を通して学びます。最終的には、自分で解決すべき課題を見つけ、後期の学びにつなげます。</p> <p>受講者同士の話し合いを重視します。積極的に取り組む姿勢をもつことを望みます。</p> <p>■授業計画</p> <p>第1回 オリエンテーション あそびについて、これまでの実習から振り返る</p> <p>第2回 あそびとは何か？</p> <p>第3回 プレーパーク見学</p> <p>第4回 プレーパーク見学の振り返り</p> <p>第5回 あそびとは何か？</p> <p>第6回 あそびと保育環境について</p> <p>第7回 あそびと保育者のかかわり</p> <p>第8回 実習記録からの振り返り①</p> <p>第9回 実習記録からの振り返り②</p> <p>第10回 あそびをどう読み取るか①</p> <p>第11回 あそびをどう読み取るか②</p> <p>第12回 実習園の保育環境について考える</p> <p>第13回 保育者の援助としての環境構成①</p> <p>第14回 保育者の援助としての環境構成②</p> <p>第15回 後期へ向けて—自己課題の設定</p> <p>■準備学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業に際し、指定された資料を読み、考えをまとめてくること。 ・フィールドに出た際に、子どもの遊びへのかかわりのエピソードをまとめてくること。 ・授業後に、その日の学びを整理すること。 <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワークの状況 — 20% ・授業内での話し合いでの発言内容・授業内のレポート — 40% ・課題レポート — 40% 						
参考文献	「演習 保育内容総論 子どもの生活・環境・遊び に向き合う」萌文書林 「遊びを中心とした保育」萌文書林 「子どもも保育者も笑顔になる！ 遊び保育のための 実践ワーク」萌文書林 「遊び保育の実践」ななみ書房		特記事項	フィールドワークにかかる費用等は個人負担となります。		
卒業・免許状・資格との関連	卒業必修		幼			
			保			